

## 会議録（1）

会議の名称	令和5年度 第2回入間市スポーツ推進審議会
開催日時	令和5年8月10日（木） 午前10時00分開会～正午閉会
開催場所	入間市市民体育館2階 会議室
議長氏名	藤牧 利昭
出席委員(者)氏名	阿佐木綿香、大空直美、小野順治、小林直人、砂田一、富田ちとせ、中山翔平、西澤弥生、平川直子、塙間達夫、藤牧利昭、村野裕子、横田敦、渡部晃
欠席委員(者)氏名	加藤公章
説明者の職氏名	健康推進部長 河村香代子、スポーツ推進課長 徳山雅美、主幹 戸坂次郎、副主幹 園田民子、主事 小川真輝
会議次第 (公開)	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 入間市スポーツ振興まちづくり条例（案）について（報告） (2) 第2期入間市スポーツ推進計画の骨子について (3) その他 4 その他 5 事務連絡 6 閉会
非公開理由	なし
傍聴者数	1人
配布資料	[当日配布資料] ・審議会次第 ・審議会委員名簿 ・資料1 入間市スポーツ振興まちづくり条例（案） ・資料2 入間市スポーツ振興まちづくり条例（案）に対して寄せられた意見等の概要と市の考え方（公開回答案） ・資料3 第1期入間市スポーツ推進計画の達成状況 ・資料4 第2期入間市スポーツ推進計画について ・資料5 第2期入間市スポーツ推進計画の体系（案）

事務局職員職氏名	健康推進部長 河村香代子 健康推進部次長 中村孝 スポーツ推進課長 徳山雅美 主幹 戸坂次郎、副主幹 園田民子、主事 小川真輝、 主事補 佐々木紀香
会議録作成方法	要点記述

## 会議録(2)

### 議事の概要(経過)・決定事項

○令和5年度 第2回入間市スポーツ推進審議会  
午前10時00分～

#### 【第2回審議会】

1 開会

2 あいさつ

3 議事

- (1) 入間市スポーツ振興まちづくり条例(案)について(報告)
- (2) 第2期入間市スポーツ推進計画の骨子について
- (3) その他

4 その他

5 事務連絡

6 閉会

### 会議録(3)

発言者	発言内容
司会 (園田副主幹)	開会 ただいまから、令和5年度第2回入間市スポーツ推進審議会を開会する。
藤牧会長	会長あいさつ (藤牧会長のあいさつ)
河村部長	部長あいさつ (河村部長のあいさつ)
阿佐委員 晝間委員 村野委員	委員自己紹介 (第1回審議会欠席委員の自己紹介)
司会	議題へ移る前に資料確認を行う。 (資料の確認) 議事の進行については、入間市スポーツ推進審議会条例第6条第1項の規定により、藤牧会長が議長となり、進行する。
藤牧会長	本日の出席委員は14人。 入間市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の規定に基づき本日の会議は成立する。
藤牧会長	傍聴希望者がいる場合は入室を。 (傍聴人入室)
藤牧会長	本日の会議録の署名をいただく委員は、小野委員である。

発言者	発言内容
藤牧会長	続いて、議題（1）入間市スポーツ振興まちづくり条例（案）について事務局より報告する。
(戸坂主幹) 事務局	議題（1）入間市スポーツ振興まちづくり条例（案）について報告 (資料1、2について報告)
藤牧会長	議題について意見はあるか。
小林委員	資料2 No. 1 7の市の考え方（対応）についての記述で、”良好なスポーツ活動“の「[ ]」がついていない。
(戸坂主幹) 事務局	修正する。
小林委員	資料2 No. 2について、「リクリエーション」とあるが、「レクリエーション」の方が表記として望ましいのではないか。
(戸坂主幹) 事務局	「レクリエーション」と「リクリエーション」どちらでも間違いではないため、質問の原文のとおり記載している。
大空委員	スポーツ推進計画等も「レクリエーション」と表記しているため、統一した方が良いのでは。
(戸坂主幹) 事務局	「レクリエーション」に統一する。

発言者	発言内容
藤牧会長	続いて、議題（2）第2期入間市スポーツ推進計画の骨子について事務局より説明する。
(徳山課長)	議題（2）第2期入間市スポーツ推進計画の骨子について説明 (資料3について説明)
藤牧会長	議題について意見はあるか。
西澤委員	資料3の2ページ（3）健康・体力づくりの推進について、「課題」に「スポーツをしていない層に～」とあるが、スポーツをしていない層に働きかけるより、スポーツを既にしている方の実施率を上げた方が良いのでは。
小林委員	既にスポーツをしている人が、スポーツをしていない人を誘う努力が大切である。
横田委員	資料3の2ページ（2）子どもの体力向上及び運動習慣の定着について、「取組状況」に「子どもの体力増進」とあるが、今後各団体がスポーツ教室等を行っていくのか、それとも市やスポーツ協会、指定管理者が行っていくのか、どちらが望ましいのか。
(河村部長)	両者で平行して進めていくことが好ましい。
藤牧会長	資料3の3ページ（5）障がい者スポーツの推進について、「取組状況」に「障害者フライングディスク教室」「障害者スポーツ大会」とあるが、事業名として使用しているのであれば仕方がないが、「障がい者」と記載した方が良いのでは。

発言者	発言内容
事務局 (河村部長)	該当課の実行委員会により、令和5年度以降、表記を「障がい者」に名称変更して開催することとなっている。
事務局 (徳山課長)	(資料4について説明)
藤牧会長	議題について意見はあるか。
村野委員	スポーツ推進計画の計画期間について、現行は9年間であったが、デメリットはあったのか。
事務局 (徳山課長)	途中で見直し等を行わなかつたため、今の時代の流れと、計画の細かい内容にズレが生じている。
村野委員	見直しを行わなかつた理由はあるのか。
事務局 (徳山課長)	計画の本筋については、ズレが生じていなかつたため、見直しは行わなかつた。
渡部委員	第2期の計画期間は5年では困るのか。短い期間の方が良いのでは。
晝間委員	国と県の計画期間も5年であるため、合わせた方が良い。
西澤委員	事務的な労力を踏まえ、本筋は取っておき、5年で見直すことを前提とした10年間が良いのでは。
小林委員	5年か10年が良い。事務局の意見としてはどうか。

発言者	発言内容
事務局 (徳山課長)	西澤委員のとおり、中間で見直す前提で10年間とすることで、管理もしやすいと考える。
事務局 (河村部長)	ベースとしては10年とし、ベースになるものの下に、時代に合った要素を、5年の見直しで盛り込んでいく必要がある。
横田委員	5年で見直し、内容を変更する際は、審議会のみでできるものなのか。
事務局 (河村部長)	審議会で変更は可能であるが、5年で急な変更とするのではなく、指標や評価を毎年審議会で確認しながら、見直しを検討していく。
阿佐委員	現行計画の指標は「週1回以上のスポーツ実施率（成人）50%以上」となっているが、指標の達成確認に用いている市民意識調査では、どのような文言で質問しているのか。
事務局 (徳山課長)	1年間、運動やスポーツをどの程度行ったかという質問に対し、週に1回、週に2回以上というように、選択肢で回答する形になっている。
阿佐委員	質問の文言を変えたり、スポーツの定義を定める必要がある。
平川委員	市民は指標を認識しているのか。
事務局 (徳山課長)	計画を策定した当時は広報紙に掲載、現在は市HPに掲載している。
村野委員	計画の期間を10年とするのであれば、今後審議会の委員が変わっても、

発言者	発言内容
	きちんと中間で見直しをすることが重要である。また、指標を評価する際に、例えば、参加者は少なかったが、充実した内容であった等、数字だけでは評価できないことも取り入れていきたい。
小野委員	近年スポーツの定義は広まっているため、指標も見直す必要がある。また、スポーツの定義に、歩く等の日常動作も含むとスポーツ実施率も上がるのでは。
藤牧会長	第2期スポーツ推進計画の計画期間は10年でよろしいか。
各委員	異議なし
藤牧会長	続いて、基本理念についての意見はあるか
平川委員	基本理念について、案3が良いのでは。
藤牧会長	案3のみ、「健康」という言葉が入っていないが、いかがか。
中山委員	「健康」でないと「活気」は出ないため、「活気」の中に「健康」が含まれているという意味で良いのでは。
平川委員	現行の基本理念のままではなく、新しいものにしてリスタートした方が良い。
藤牧会長	「活力」という言葉はよく見るが、「活気」という表現はあまり見ない。

発言者	発言内容
事務局 (徳山課長)	基本理念については、再度内部で検討する。
事務局 (徳山課長)	(資料5について説明)
藤牧会長	時間ががないため、質疑応答は行わないこととする。 議題について、以上で終了とする。
	(傍聴人退出)
司会	続いて、その他について。各委員から意見はあるか。
村野委員 阿佐委員	いるま勝手にパラスポーツ応援部主催の事業（みんなで知って！あそんで！パラスポーツ）について説明。
司会	続いて、事務連絡について。 次回の会議日程、議題について説明。
事務局 (小川主事)	10月7日（土）開催の「条例制定記念イベント」について説明。
司会	最後に、塙間副会長から閉会の挨拶をいただく。
塙間副会長	(閉会のあいさつ)

発言者	発言内容
議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和5年8月29日 議長の署名	<u>藤枝利昭</u>
議長が指名した者の署名	<u>小野順治</u>